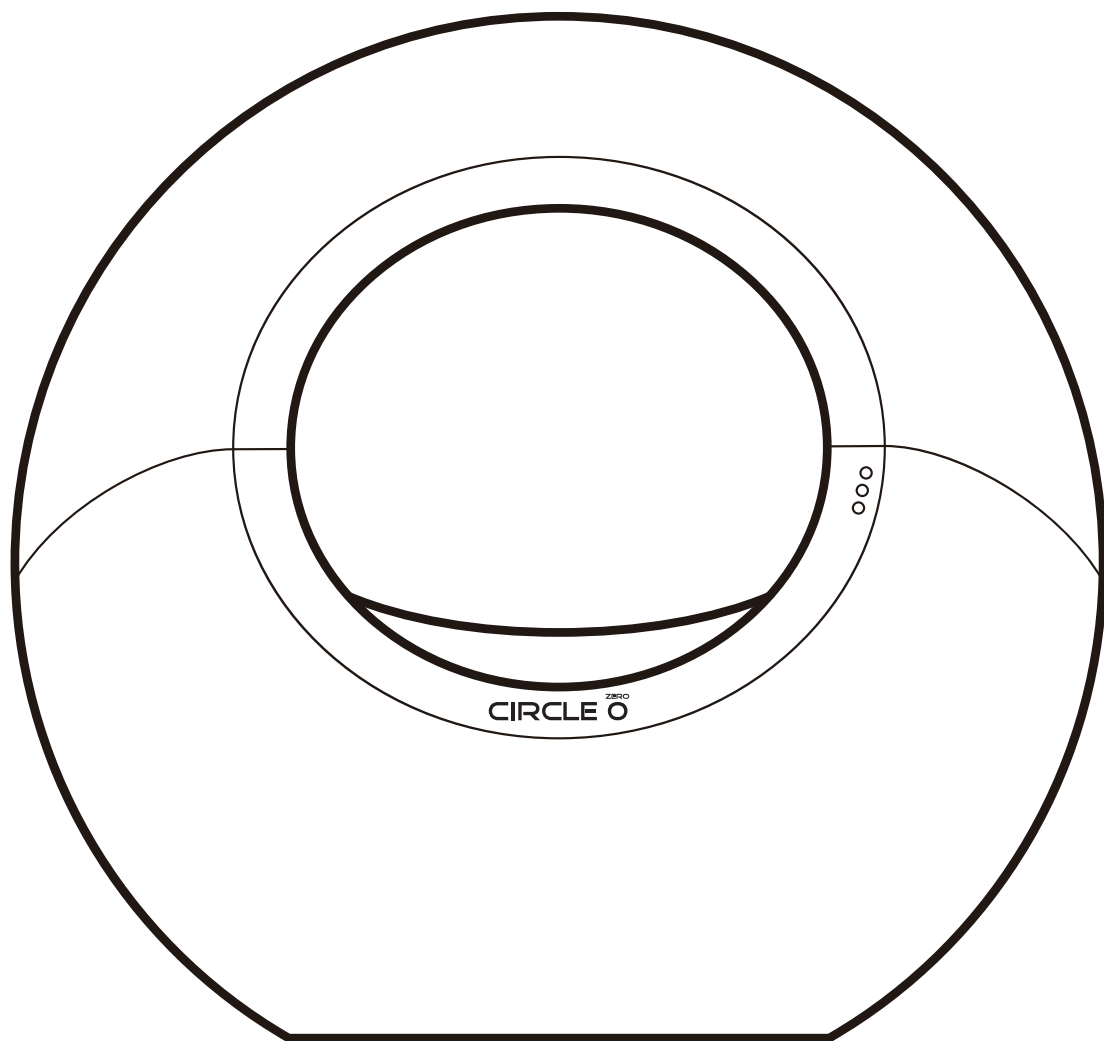


**CIRCLE** <sup>ZERO</sup> **O**  
**AUTOMATIC CAT TOILET**

自動猫トイレ サークルゼロ 取扱説明書



## 目次

- 1 ページ：目次と使用上の注意
- 2 ページ：梱包内容と修理交換について
- 3 ページ：使用できるトイレ砂について
- 4 ページ：使用前の準備
- 5 ページ：基本的な使用方法
- 6 ページ：処理サイクルの動きと物体感知センサーについて
- 7 ページ：ダストボックスとダストセンサーについて
- 8 ページ：普段のお手入れと分解方法
- 9 ページ：組み立て方について
- 11 ページ：故障かな？と思った時は
- 12 ページ：お問い合わせ

## ごあいさつ

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず説明書の内容をご確認ください。また、この説明書はお手元に大切に保管してください。イラストは説明のため、実物と異なる場合があります

## 安全上の注意

**人やペットへの危害、財産への損害を未然に防ぐ為、必ずお守りいただく事を説明しています。**

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。



### 警告

**誤った取扱いをした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。**

- 開封後、梱包材は適切に処分してください。窒息等の危険があるので、お子様やペットがビニール袋で遊ばないようにご注意ください。
- 本製品はモーターや基板などの電子部品を使用している箇所があります。そのような部品は絶対に水に濡らしたりしないでください。
- 電源コードの取り扱い時は絶対に濡れた手で触らないでください。感電の危険があります。
- 本製品は猫用トイレです。猫以外、本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品のクシ付きシャベルは非常に強い力で動いています。絶対に動作中のクシ付きシャベルに触れたりドーム内に手を入れたりしないでください。特に小さなお子様やペットが本製品で遊んだりしないよう十分ご注意ください。
- お子様が電源コードで遊んだり、ペットがコードを噛まないように注意してください。思わぬ事故や感電に繋がる恐れがあります。
- 旅行などで長期間家を開ける時は知人やペットホテルにペットを預けるなどしてください。
- 本製品はペットの安全と健康を保証するものではありません。



### 注意

**誤った取扱いをした時に、軽傷または家屋・家財等の損害に結びつくもの。**

- 本製品は水平で安定した場所に設置してください。
- 分解、組み立ての際は指や手を挟まないよう十分注意してください。
- ダストボックス、ガイドカバーなど排泄物が触れる部品はこまめに清掃してください。汚れを放置すると衛生上の問題や製品の故障に繋がる恐れがあります。
- 持ち運びの際は中にペットやトイレ砂が入っていない状態で行なってください。また、本製品を持ち上げる時は両手でしっかりと抱えるように持ってください。持ちにくく場合は無理をせず分解してパーツごとに運んでください。
- ご使用前に必ず破損や異常がないかを確認して下さい。使用前、使用中に異常が見つかった場合は使用しないでください。
- 必ず飼い主様の目の届く範囲で使用し、使用中は目を離さないでください。



### 重要

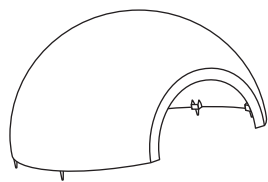
**誤った取扱いをした時に、製品の破損や変形、製品寿命の縮小に結びつくもの。**

- 火のそばや直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所に置かないでください。
- 本製品に乗ったり、重い物を乗せたりしないでください。
- 定期的に本製品の点検を行ってください。

## 梱包内容

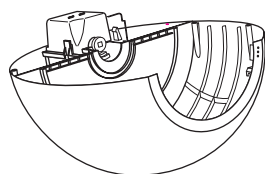
パーツを確認のうえ不良品、不足等がありましたらご連絡下さい。該当部品をお届けします。

※各部品は組み立てられた状態で梱包されています。



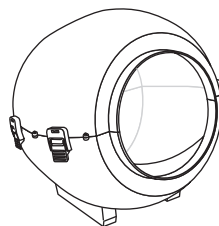
本体部品

カバー：1 個



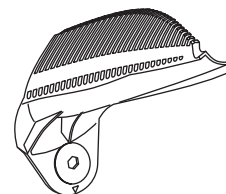
本体部品

ベース：1 台



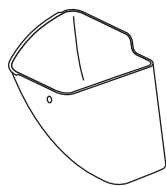
本体部品

ドーム：1 個



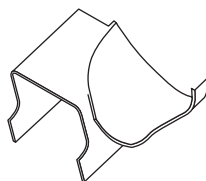
本体部品

クシ付きシャベル：1 個



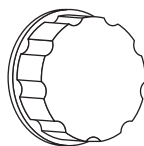
本体部品

ダストボックス：1 個



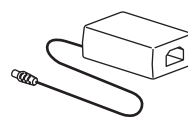
本体部品

ガイドカバー：1 個



本体部品

ノブ：1 個



本体部品

電源アダプター：1 個



本体部品

プラグコード：1 個

## 修理・交換について

本説明書における各部の名称です。

### 保証について

- 本製品は無料修理保証を実施しています。(対象は本体のみです。付属部品・消耗部品は対象外となります。)
- 保証期間や保証規定の詳細については同封されている弊社発行の修理依頼書をご覧ください。
- お客様の不注意やペットによる破損や不具合は修理保証の対象となりませんのでご注意ください。
- 本製品による如何なる損害やトラブルに関しても弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

### 初期不良の交換について

- 開封時に商品や部品に不良があった場合はお買い上げいただいた店舗へご連絡ください。
- 本製品による如何なる損害やトラブルに関しても弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。


















### 返品・返金について

- 返品・返金に関しては店舗ごとに規定が異なりますので、お買い上げいただいた店舗へご連絡ください。
- 弊社は卸売の会社ですので、返金・返品に関してご連絡いただいても対応致しかねます。

### 輸送中の破損について

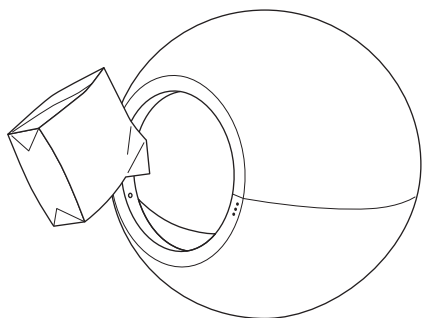
- 開封時に商品の破損があった場合はただちに商品を配達された運送会社の営業所へご連絡ください。

- 本製品は固まった砂を選り分ける仕組みのトイレです。必ず固まるタイプのトイレ砂をご使用ください。
- 本製品のクシ付きシャベルはクシの間隔が広いタイプと狭いタイプがあります。(梱包されているのはどちらか片方のみ) タイプによって使用できるトイレ砂が異なりますのでご注意ください。
- この表に書いてある素材のトイレ砂でも形状や大きさによっては上手く使えない場合があります。あくまで目安としてご参考ください。(なるべく粒が小さく重い砂を選ぶと良いです)

<h2>使用できるトイレ砂 早見表</h2>		間隔が狭いタイプの クシ付きシャベル 	間隔が広いタイプの クシ付きシャベル 
鉱物系のトイレ砂 (砂状) 	 使用できます	 使用できます	
鉱物系のトイレ砂 (大粒または円筒状) 	 使用できません	 使用できます	
おからのトイレ砂 	 使用できません	 使用できます	
紙製のトイレ砂 	 使用できません	 使用できません	
木製のトイレ砂 	 使用できません	 使用できます	

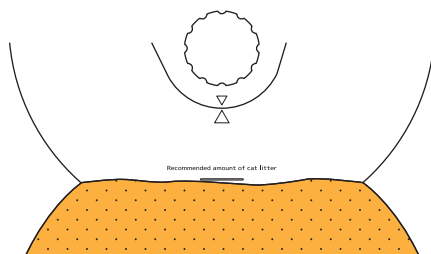
## 砂の準備

1



使用する猫用トイレ砂をドームに入れます。  
砂はドーム入り口から投入してください。

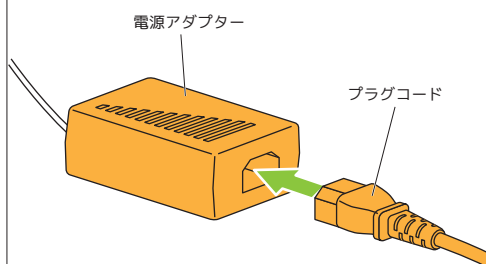
2



砂の量はドーム内部のラインを目安にしてください。多過ぎると動作がうまくできない場合があります。

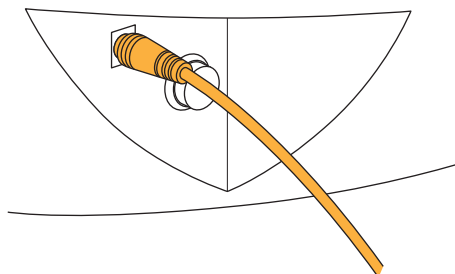
## 電源の準備

1



電源アダプターとプラグコードを接続します。

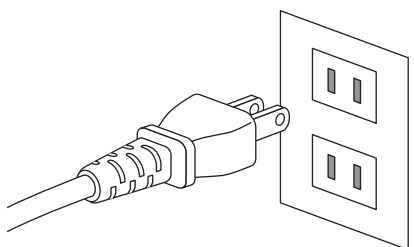
2



電源コードをベース後部の差込口に差し込んで準備完了です。

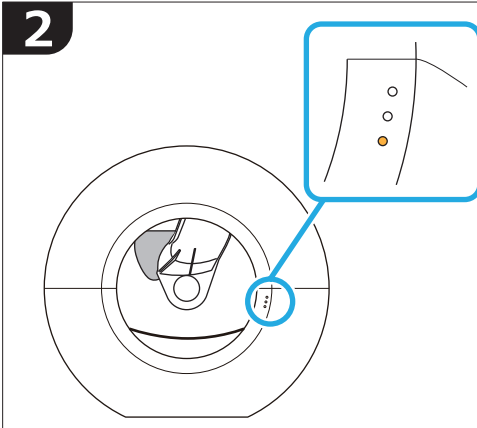
- 基本的な使用方法の説明です。
- 回転中のシャベルは非常に強い力で動いています。絶対に処理サイクル中のシャベルに触れたり、ドーム内に手を入れたりしないでください。

**1**



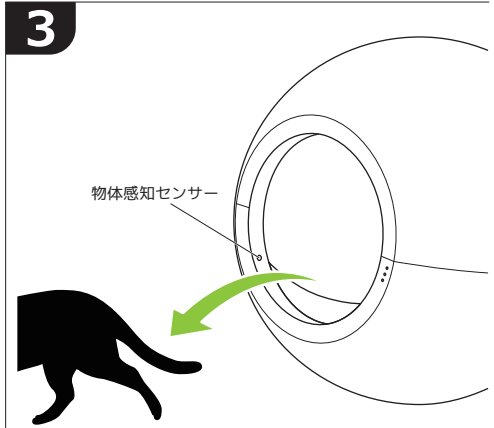
本製品には電源ボタンはありません。  
プラグをコンセントに差し込むと電源が入ります。

**2**



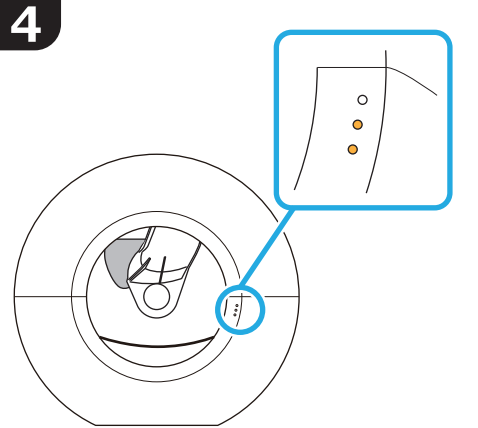
電源が入ると本体前面のインジケータランプが一つ点灯し、待機状態になります。

**3**



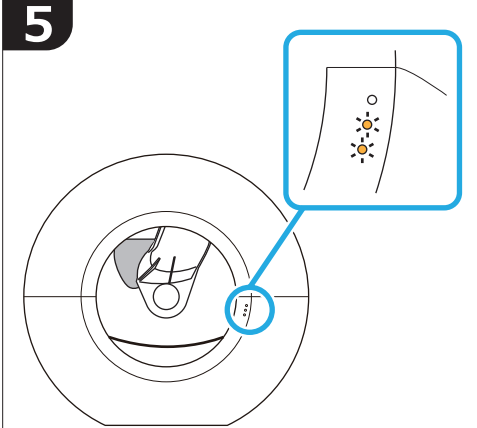
ネコがトイレに入りますと入口下方の物体感知センサーが反応し、処理サイクルのカウントダウンが始まります。

**4**



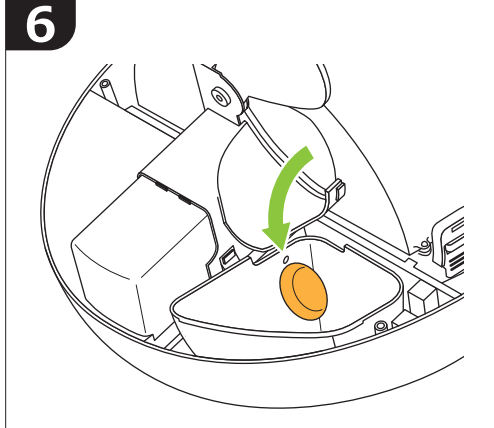
カウントダウン中はインジケータランプが二つ点灯します。カウントダウンの時間は7分です。

**5**



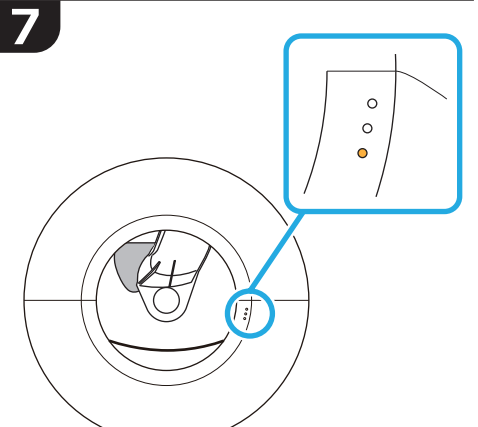
7分後に処理サイクルが始まります。処理サイクル中はインジケータランプが二つ点滅します。

**6**



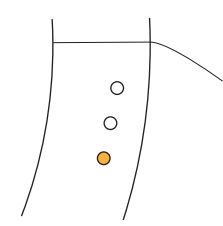
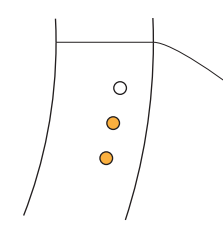
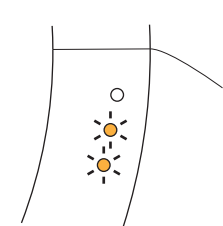
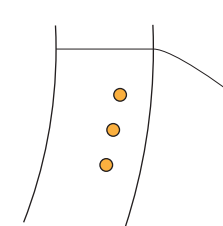
クシ付きシャベルがすくい上げた、固まったトイレ砂は本体後部のダストボックスへ排出されます。

**7**



処理サイクルが終わるとシャベルが待機位置へ戻り、待機状態になります。インジケータランプも一つ点灯へ戻ります。

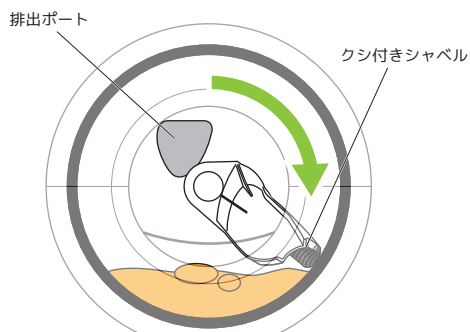
**インジケータランプの見かた**

 <p>1つ点灯：待機状態です</p>	 <p>2つ点灯：処理サイクルのカウントダウン中です</p>
 <p>2つ点滅：クシ付きシャベルが動作中です</p>	 <p>3つ点灯：ダストボックスが満杯です</p>



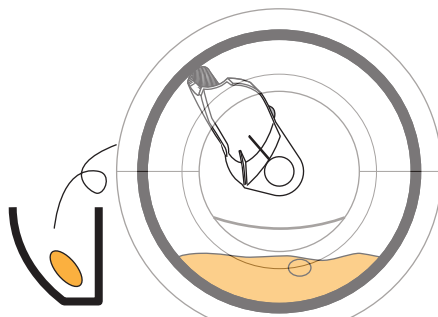
## 処理サイクルの動き

1



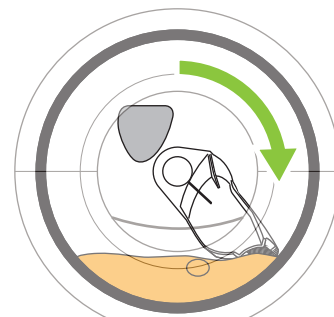
物体感知センサーが反応してから7分後にクシ付きシャベルが向かって右へ回転します。

2



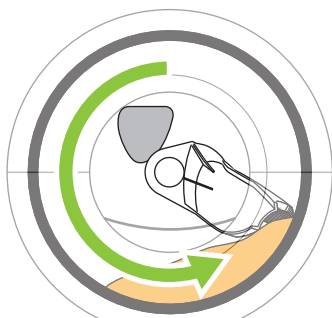
すくい上げた固まったのは排出口から本体後部のダストボックスへ排出されます。

3



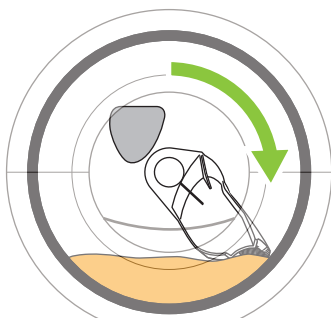
取り残しがないようにもう右へ回転します。

4



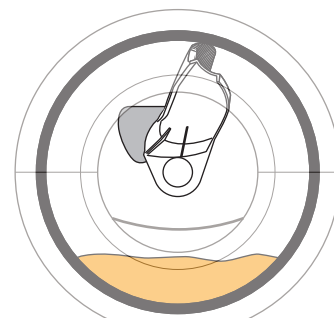
排出動作のあと、逆方向（向かって左）へ1回転して砂をいったん片方へ寄せます。

5



最後に向かって右へ回転して砂を平らにします。 ※砂の大きさや重量によっては地面に対し水平にならない場合もあります。

6



待機状態に戻って完了です。

## カウントダウン中の物体感知センサーについて

- カウントダウン中に物体感知センサーに反応があった時は、カウントダウンがやり直しになります。

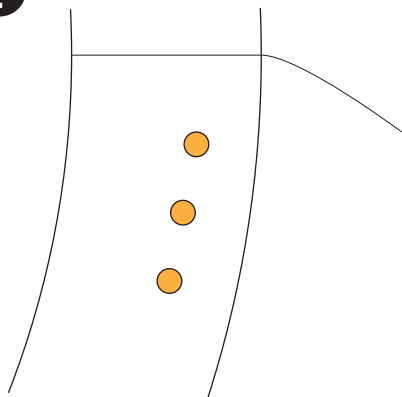
## 処理サイクル中（回転中）の物体感知センサーについて

- シャベルが動いている最中に物体感知センサーに反応があった時は、シャベルが停止します。この場合、動作は7分後に再開されます。

- 排泄物（固まったトイレ砂）は本体後部のダストボックスに集められます。
- ダストボックスが一杯になるとダストセンサーが反応し、処理サイクルを行わなくなります。
- 故障の防止と衛生面からダストボックスはこまめに清掃してください。
- ダストボックスは水洗いが可能ですが、洗浄後は必ずしっかりと乾燥させてから使用してください。

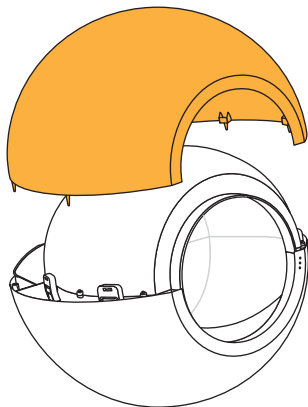
## ダストセンサーの働き

1



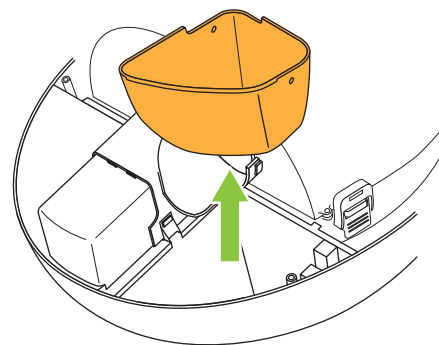
ダストボックスが満杯になるとインジケータランプが3つ点灯します。この状態では自動処理サイクルを行わなくなります。

2



カバーを取り外します。

3



ダストボックスの排泄物を処分してください。水洗いも可能ですのでこまめに清掃してください。

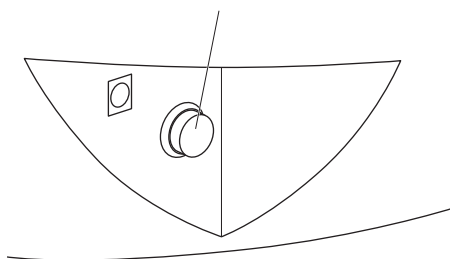
- ダストセンサーは OFF にする事もできます。ダストボックスにゴミ袋を被せて使用したい時にご利用ください。ただし、満杯になっても処理サイクルが行われてしまいますのでご注意ください。
- ダストセンサーを OFF にしてもセンサーに反応がある場合はインジケータランプが3つ点灯します。ただし物体感知センサーに反応があった時はランプが2つ点灯状態に変わり、カウントダウン後処理サイクルが行われます。（ダストセンサーが ON の場合はランプが2つ点灯状態に変わらず、処理サイクルも行われません。）

## ダストセンサーの ON/OFF

※イラストは電源コードを省略しています

1

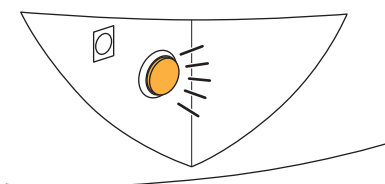
ダストセンサー ON/OFF スイッチ



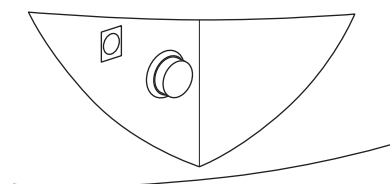
ダストセンサーの ON/OFF スイッチは電源コード差込口の側にあります。

2

センサー ON



センサー OFF

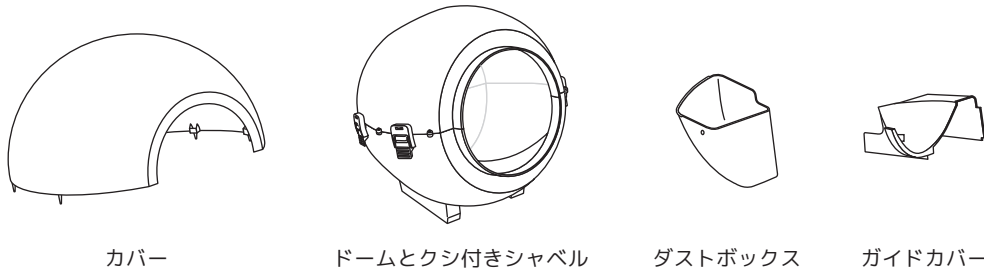


スイッチが光った状態がセンサー ON、スイッチが消灯している状態がセンサー OFF の状態です。

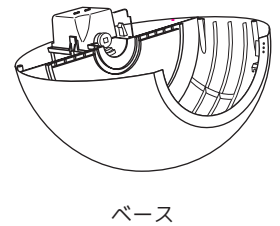


- 衛生面の問題と製品の故障を防ぐためにも定期的に掃除を行なってください。特にダストボックス、ガイドカバー、及びその周辺をきれいに保つだけでも故障の防止になります。
- 清掃は必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- ベース以外の部品は水洗いが可能です。ベースにはモーターや基板など電気を使用する部品が多数使用されているので絶対に水洗いしないでください。
- 部品を水洗いした場合は必ず水気を拭き取り、しっかりと乾燥させてから使用してください。水分が残ったまま使用すると故障や思わぬ事故に繋がる恐れがあります。

## 水洗いできる部品

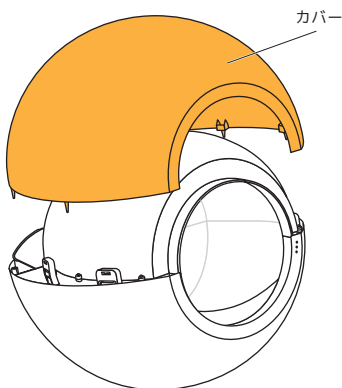


## 水洗いできない部品



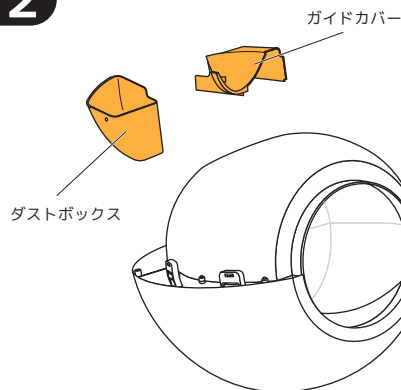
## お手入れ時の分解方法

1



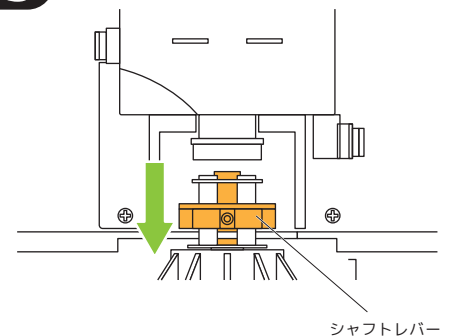
カバーを持ち上げて外します。

2



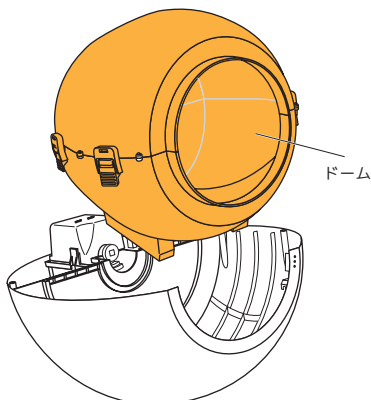
ガイドカバーとダストボックスを取り外します。

3



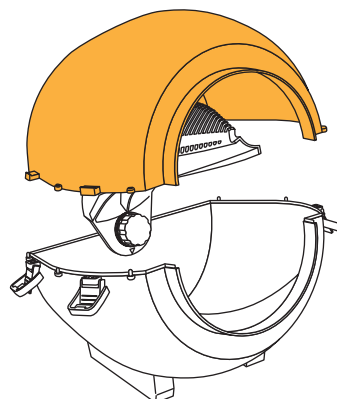
シャフトレバーをドーム側にスライドさせて、シャフトをモーターから外します。

4



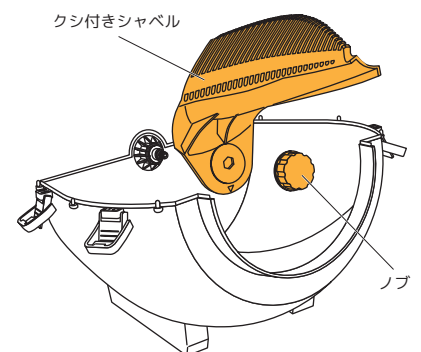
ドームを持ち上げて外します。

5



バックルを開くとドームが上下に分割できます。通常はここまでで十分ですが、クシ付きシャベルも外す場合は次へ進んでください。

6

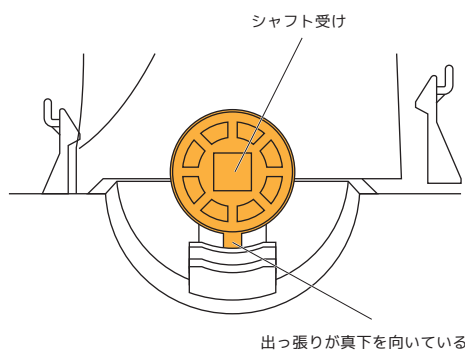


ノブを回すとクシ付きシャベルが取り外せます。シャフトにバネが入っているので紛失しないように注意してください。

- 組み立ては必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。
- パーツの向きや決められた位置を間違った状態で組み立てると正常な動作が行われなかったり、故障に繋がる恐れがありますので組み立ての際はご注意ください。

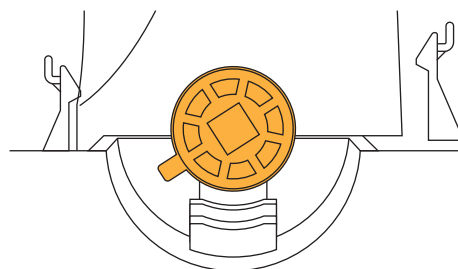
## 組み立て方法

1



最初にモーターのシャフト受けの向きを確認します。イラストのようにシャフト受けの出っ張りが真下を向いていれば正常です。

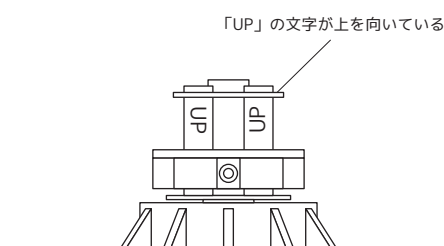
2



※正常な位置で止まった後は電源コードを抜いてください。  
出っ張りが真下を向いていない、又は向きがよく分からない場合は電源コードを差し込んでください。正常な位置まで動いて止まります。

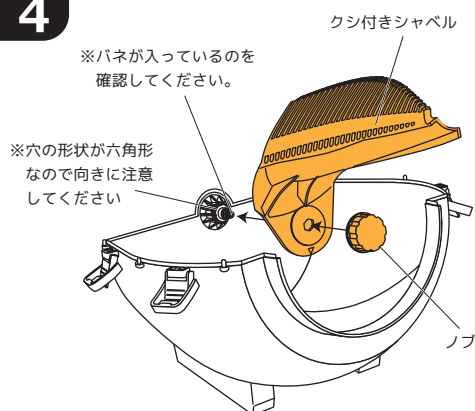
3

※上から見た図



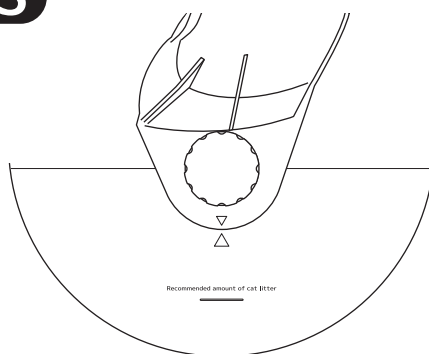
ドームのシャフトの向きを確認します。「UP」の文字が上を向くようにしてください。

4



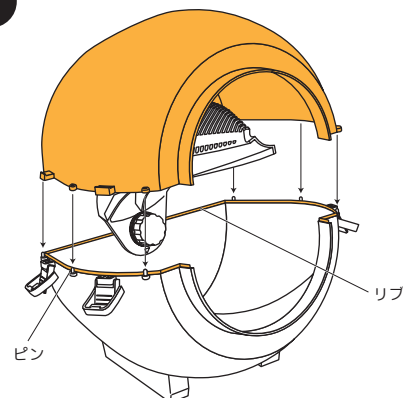
※バネが入っているのを確認してください。  
※穴の形状が六角形なので向きに注意してください。  
シャフトにバネが入っていることを確認してからクシ付きシャベルを取り付け、ノブを回して固定します。※取り付け穴の形状に注意してください。

5



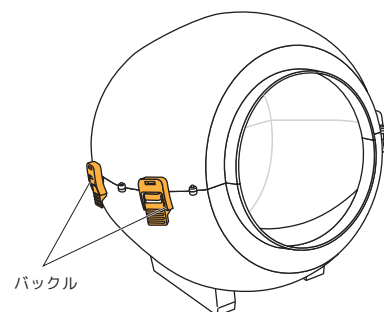
クシ付きシャベルの三角マークとドーム内部の三角マークを目印にしてください。

6



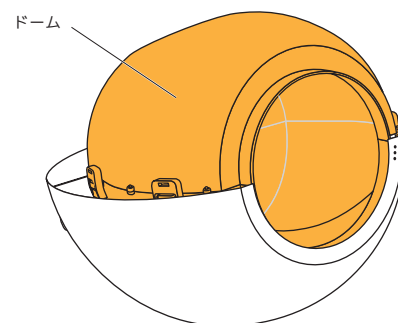
ドームの上側を取り付けます。左右にあるピンと、リブがきちんとはまっている事を確認してください。

7



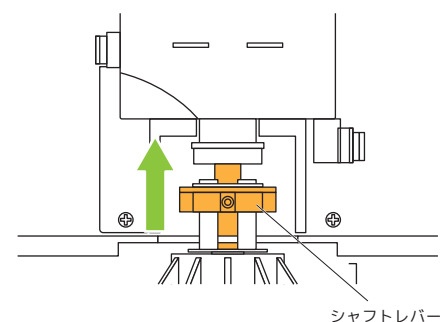
バックルを閉じて固定します。このときに上下の合わせ目に隙間がないかなどを確認してください。

8



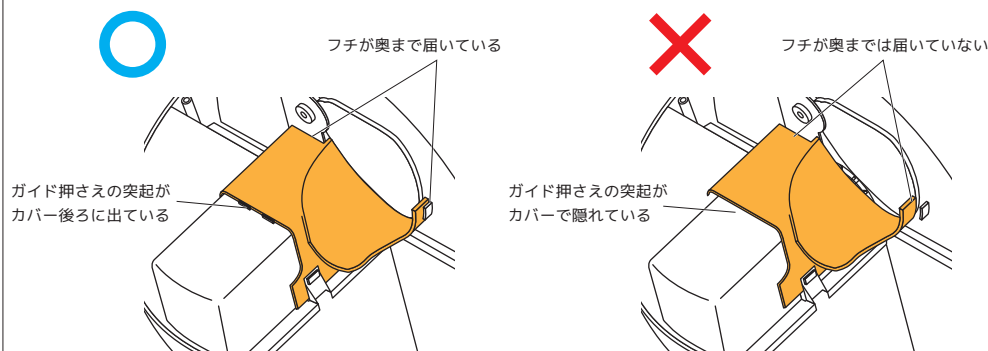
ドームをベースにセットします。入口周辺などに隙間がないか確認してください。

9



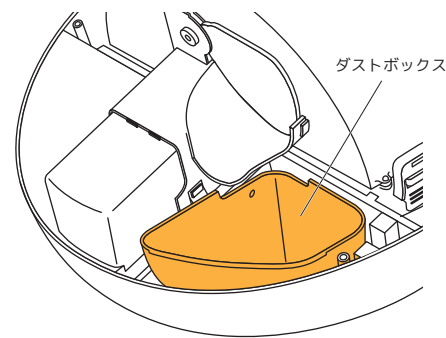
シャフトの「UP」の文字が上を向いているのを確認してからシャフトレバーをモーター側にスライドさせてシャフトを接続します。

10



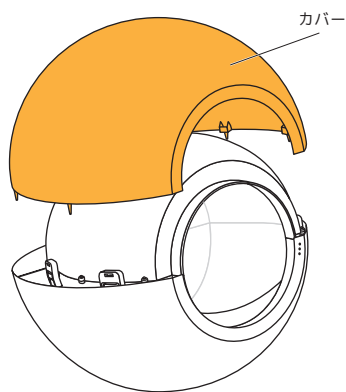
ガイドカバーを取り付けます。ガイドカバーのフチが奥までしっかりと届いている事を確認してください。

11



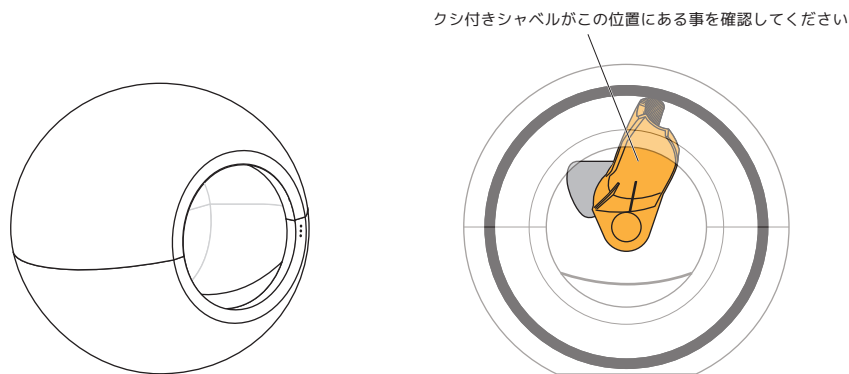
ダストボックスを取り付けます。

13



カバーを取り付けます。左右にあるピンを合わせるように取り付けてください。

14



組み立て完了です。クシ付きシャベルが正しい位置にある事を確認してからトイレ砂を入れ、電源コードを差し込んでご使用ください。

## 組み立て時のよくある質問

- ピンの位置はあっているのに隙間が開いてしまうなど、カバーがどうしても上手く取り付けられない。
  - ドームは正しく取り付けられていますか？ドームの位置がズれているとカバーがきれいに取り付けられません。ドームの入口周辺にベースとの隙間がないかなど確認して見てください。（手順8参照）
- ドームのバックルが異様に固い。またはドームは正しく取り付けられているのにカバーがきれいに取り付けられない。
  - ドームの上下を組み合わせる時に、ピンとリブがきれいに合わさっていますか？特にドーム後部のリブがきちんと合わさっているか確認してください。（手順6参照）
- クシ付きシャベルの位置がおかしい。
  - シャフト受けが正しい位置にある状態で組み立てましたか？（手順1～2参照）
  - ドームのシャフトの向きを合わせてから、クシ付きシャベルを取り付けましたか？（手順3～5参照）
  - シャフトとシャフト受けを接続する時に「UP」の文字が上にある状態で接続しましたか？（手順9参照）

- よくある質問をいくつか掲載しています。故障かな？と思った時などは是非ご参照ください。
- その他ご不明な点や質問等がありましたらお気軽にお問い合わせください。（問い合わせ先は次ページを参照）
- 質問内容によっては調査や検証が必要なため回答にお時間を頂いたり、誠に申し訳ありませんがお答え出来かねる場合がございます。予めご了承ください。

## よくある症状と確認事項

### ●クシ付きシャベルが途中で止まっている。

- 動作中に物体感知センサーに反応があると動作が中断しますが、7分後に再び動き出します。
- トイレ砂の抵抗が大きすぎてクシ付きシャベルがパワー負けしています。すぐに電源を切りトイレ砂の量を減らしてください。

### ●固まっていないトイレ砂もダストボックスに排出される。

- トイレ砂の種類や形状によっては余分な砂が排出される場合があります。トイレ砂の量を減らすと排出される量が軽減される場合があります。
- クシ付きシャベルの種類に適していないトイレ砂を使用すると砂がクシを通りぬけず排出されてしまいます。クシ付きシャベルに適したトイレ砂を使用してください。

### ●ネコが用を足してから7分経っても処理サイクルが始まらない。

- カウントダウン中に物体感知センサーに反応があると、その時点からカウントダウンがやり直しになります。
- ダストボックスが満杯になりダストセンサーが反応すると処理サイクルは行われません。この場合インジケータランプが3つ点灯しているので確認してみてください。
- シャフトとシャフト受けが正しく接続されているか確認してください。

### ●クシ付きシャベルが正しい位置で停止しない。または待機状態のクシ付きシャベルの位置がおかしい。

- シャフト受けの向き、シャフトとクシ付きシャベルの取り付け向き、シャフトの接続時のクシ付きシャベルの位置、これら全てが正しい状態で取り付けられていないとクシ付きシャベルは正しい位置にきません。を参照しながら確認してみてください。

### ●ダストボックスは空なのにインジケータランプが3つ点灯している。

- ダストボックスが正しく取り付けられていない（微妙に浮いていたり）とダストセンサーが反応してしまいます。

### ●電源を入れた瞬間からカウントダウンが始まってしまう（インジケータランプが2つ点灯する）

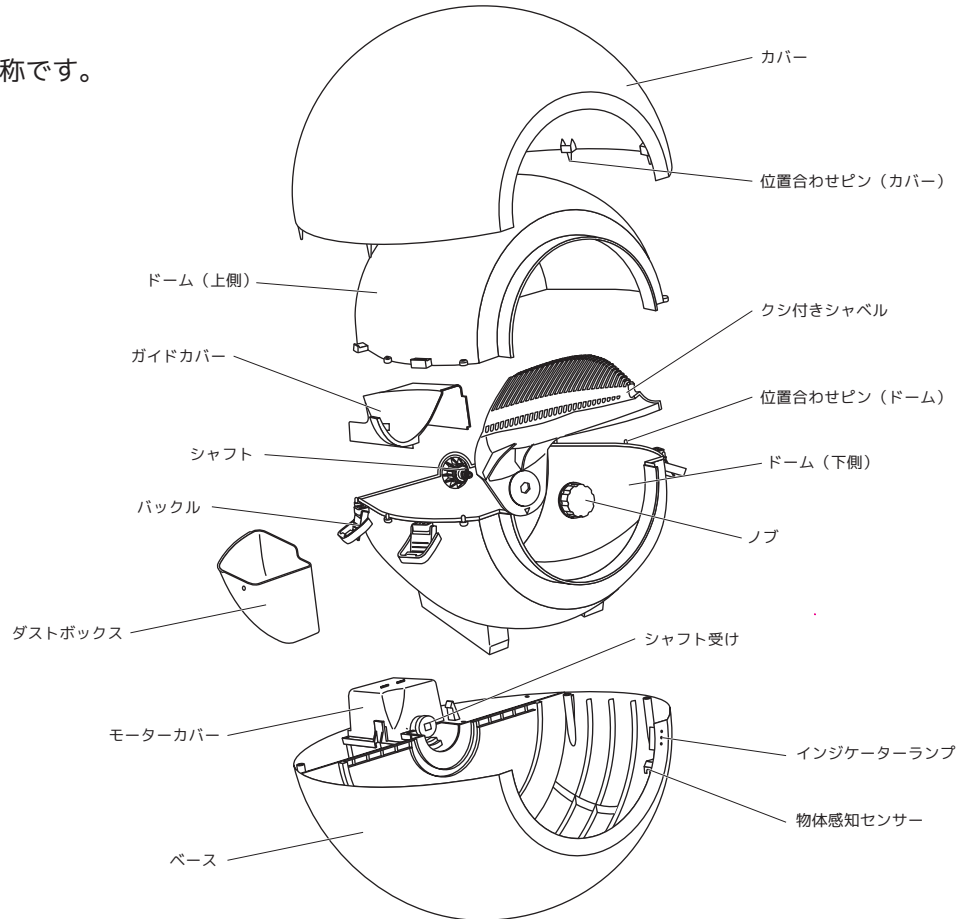
- ドームが正しく取り付けられていない（浮いていたり）と物体感知センサーが反応してしまいます。または電源コードを差す時に物体感知センサーがある場所に手を添えている可能性もあります。

### ●ダストセンサーをOFFにしたのにインジケータランプが3つ点灯する

- ダストセンサーをOFFにしてもセンサーに反応がある場合はインジケータランプが3つ点灯します。ただし物体感知センサーに反応があるとランプが2つの点灯に変わり、カウントダウンが始まり処理サイクルが行われます。  
※ダストセンサーがONの場合はランプの点灯が変わらず処理サイクルも行われません。

## 各部名称

- 「自動猫トイレサークルゼロ」の各部名称です。  
お問い合わせの際にご利用ください。



## お問い合わせ先

- 商品の返品・交換、返金に関しては必ずお買い求めいただいた店舗にご連絡ください。
- 弊社直営店以外でご購入された商品の返品・交換、返金に関するお問い合わせには対応致しかねます。

### 【輸入元】

株式会社オーエフティー  
〒666-0024  
兵庫県川西市久代 1-27-5  
Tel:072-744-1017  
Fax:072-744-1018  
E-mail:oft-info@onyx.ocn.ne.jp



### 【直営店】

#### OFT STORE

<http://oftstore.com/>

※ページ下部「お問い合わせ」よりメールフォーム、又は下記フリーダイヤルにて

### 『製品お問合せ用フリーダイヤル』

# 0120-101-925

### 『受付時間』

【月曜～金曜】 9:15～17:00

【第2・4土曜】 9:15～12:00

※第1・3・5土曜、日祝は休み。大型連休、  
年末年始については弊社 HP をご確認ください

## 製品情報

製品の外観、および仕様は予告無く変更する場合がございます。

外寸 (約) : 幅60×奥63×高5cm

重量 (約) : 11.8kg

主な材質: 【外装】ABS樹脂

【ドーム】ナイロン

【クシ付きシャベル】複合ポリプロピレン

生産国: KOREA

企画/デザイン: KOREA

メーカー: 株式会社ブルート電子